

(香川県内の国交省の事務所 合同) 「大雨に備え排水ポンプ車の操作訓練」を実施します

排水ポンプ車が洪水時の被害軽減に有効であることは行政の災害担当者や被害を経験したことのある住民の間で広く知られており、また、地震や大雨で発生した土砂ダムの排水対策にも排水ポンプ車が活用されています。

最近の事例では、先の東日本大震災で津波被害を受けた浸水地で、行方不明者捜索の障害になった海水の溜まり水の排水にも威力を発揮しました。また昨年9月の台風12号による近畿地方の集中豪雨には、現在も出動し稼働中の機械も有ります。

国土交通省香川河川国道事務所と四国技術事務所では現在までに各2台ずつ保有しており、香川県下には合計4台の排水ポンプ車があります。香川河川国道事務所と四国技術事務所では、今年も、今後の梅雨明け前の集中豪雨や秋の台風シーズンを控え、排水ポンプ車の操作を習熟するための訓練を合同で実施します。

訓練を合同で実施する意義は、排水ポンプ車を保有する者同士がお互いの技術・技能を向上・研鑽する場も兼ねることにあります。また、本訓練を通じて、排水ポンプ車の実負荷運転による故障等の有無の確認も兼ねています。

「訓練の概要」

【日時】

◆平成24年6月14日(木) 10:00~14:30 (雨天決行)

【場所】

◆公渚池(高松市東植田町地先・・・添付地図参照)

【使用車両】

◆排水ポンプ車 30 m³/分 軽量型水中ポンプ式 2台
〔2.5mプール、約10分で排水可能なポンプ〕

【参加者】・・・見学者を含む

◆香川県内に在勤する四国地方整備局職員 20人程度
◆災害時の応急対策に関する協定締結の建設業者 17社、68人
◆河川維持担当の建設業者 1社、4人
◆香川県内の自治体(県市町)職員 10人程度
計 100人程度

【その他】

- 県内の各自治体(県市町)職員の外、近隣住民等一般の方の見学も可能です。
- 報道関係者の現地取材も可能です。
(10:00からの開会式に続く午前中の取材がベターです。)

平成24年 6月 6日

国土交通省 四国地方整備局
香川河川国道事務所
四国技術事務所

本施策は、四国圏広域地方計画「No.6 防災力向上プロジェクト」の取組に該当します。

問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局

四国技術事務所 副所長 もりもとせいろ 森本精郎 (内線204)

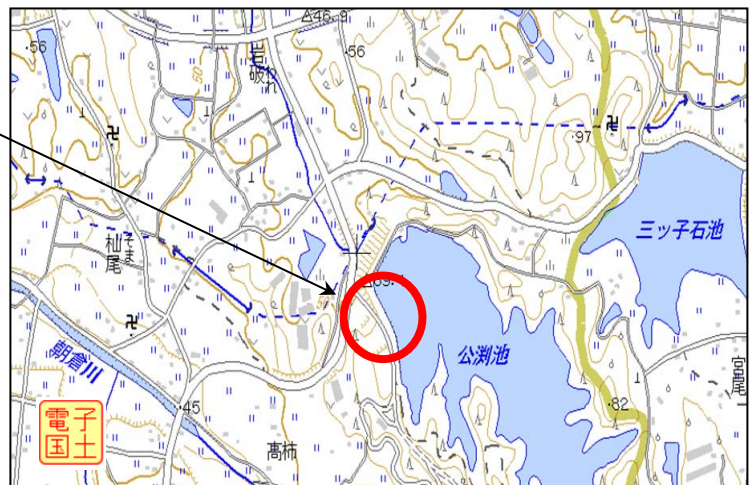
〃 施工調査課長 むかいかずお 向井一夫 (内線381)

TEL (087) 845-3135

訓練実施場所位置図



集合場所



◆平成24年6月14日(木) 10:00~14:30 (雨天決行) ※10:00開会

「訓練スケジュール」

- ◇10:00~10:30 開会挨拶・注意事項連絡
- ◇10:30~11:15 1班 (30 m³/分) , 2班 (30 m³/分)
- ◇11:15~12:00 3班 (30 m³/分) , 4班 (30 m³/分)
- ◇12:00~13:00 ——昼休み——
- ◇13:00~13:45 5班 (30 m³/分) , 6班 (30 m³/分)
- ◇13:45~14:30 7班 (30 m³/分) , 8班 (30 m³/分)